

(対象期間：2021/10/18～2021/10/22)

## 【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日～2021年10月22日)

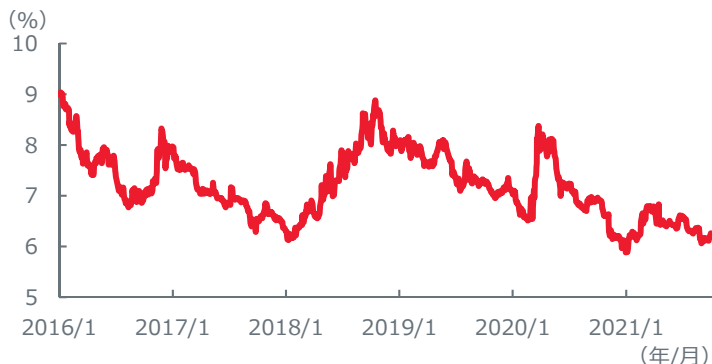


## 【株式市場】

週初、銀行株の上昇に支えられ株式市場は上昇しました。また、ニッケル価格の回復を背景にニッケル鉱山株も堅調となりました。19日、インドネシア中央銀行(BI)は政策金利を3.5%で据え置きました。21日は決算発表を前にした大手銀行株や石炭価格の大幅下落による石炭株の利益確定売りなどから下落しました。22日は商品関連株が引き続き利益確定売りに押されましたが、良好な決算発表を背景に銀行株が堅調となり株式市場は上昇しました。インドネシア株式市場は20日が休場だったため4日間の取引となりましたが、前週末比上昇しました。

2021/10/15	2021/10/22	変化率
6,633.34	6,643.74	+0.16%

## 【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2021年10月22日)



## 【債券市場】

週初、19日のイスラム国債入札とBIの政策決定会合を前に利回り(はや)上昇(価格は下落)しました。実際の入札では積極的な応札が見られました。BIは市場の予想通り政策金利を据え置き、今回の決定は低いインフレ率見通しの下、為替の安定と経済成長の回復への取り組みに沿ったものと述べました。また、2022年の経済成長率については2021年を上回る見通しを示し、自動車や不動産に関する頭金規制の緩和などマクロプルーデンス規制の緩和も発表しました。インドネシア10年国債利回りは国内投資家からの強い需要を背景に週を通じて低下基調となり、前週末比低下しました。

2021/10/15	2021/10/22	変化幅
6.089	6.065	-0.024

## 【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日～2021年10月22日)



## 【為替市場】

ルピアは株式市場での外国人投資家の利益確定売りや、債券市場の外国人投資家からの資金流出などを背景に、対米ドル、対円ともに前週末比下落しました。世界的なインフレ懸念の高まりや、米国債利回りの上昇なども嫌気されました。インドネシア政府が、年末年始のホリデーシーズン中の新型コロナウイルス感染拡大を回避するために航空機利用の規制を強化したことも、ルピアの下落要因となりました。

2021/10/15	2021/10/22	変化率
0.8124	0.8059	-0.80%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

### イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第379号/加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシュアランス社とは関係がありません。